

研修名	児童養護施設職員向けの自殺対策研修 「トラウマインフォームドケア ～子どもたちをトラウマの視点で見る～」
講師	福岡大学 精神科医師 齊藤陽子 先生
開催日時	令和7年5月15日（木）13:00～16:00
開催場所	総合保健福祉センター2階 講堂
参加者数	14名（保育士、児童指導員、心理士など）
研修の 内容等	・「ACE体験（逆境的小児期体験）とその支援」「トラウマインフォームドケア」「アタッチメント」などについて、児童養護施設に勤務する職員向けにご講話いただきました。 ・支援場面における対応方法や支援者自身のケア（ストレス発散など）に関することなど、齊藤先生に具体的に説明していただきました。 ・実際に支援している中での疑問点や対応について積極的に質問する様子も見られました。  
参加者の声	・自殺、虐待というテーマでより専門的な観点から話を聞くことができ、学びが多くあった。入所児童の背景などをしっかり把握した上で関わっていきたくと改めて感じました。 ・まずは子ども達の意見や話を聞くことを大切にしようと思いました。子ども達が、この先生に話してみよう、この先生なら最後まで話を聞いてもらえると思われれる職員になれるように頑張りたいです。 ・トラウマを理解する事から取り組み、子どもの行動や発言に気付けるアンテナを持てるようになりたいと思いました。トラウマが再演されないような支援をしていきたいです。